

新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報

(令和3年10月18日～令和3年10月24日)

令和3年10月28日

仙台市感染制御地域支援チーム

仙台市保健所

今週の仙台市感染状況のまとめ①（令和3年10月28日）

- 仙台市では、**陽性者数**を前週と比較すると8名から**4名**と減少しています。また、**人口10万人あたりの陽性者数**は10月24日時点で**0.36人**となっています。（表1）
- **新規陽性者数の7日間移動平均値**は10月24日時点で**0.6人**と前週と比較して減少しています。（図1）
また、年代別の陽性者数の割合及び人数は（図2）（図3）のとおりです。
- 期間中の**感染経路不明の割合**は**21.4%**となっています。（表1）
- **実効再生産数**は10月24日時点で0.56となっています。

今週の仙台市感染状況のまとめ②（令和3年10月28日）

- ・ **仙台医療圏**における**入院者数(使用病床数)**は**2人**、そのうち**重症者数**は**1人**となっています。（表2）
- ・ 新たなクラスター発生、業種・業態の公表はありませんでした。（表3）

仙台市感染制御地域支援チームと仙台市が、共同で発生状況の分析を行っています。

10月1日から10月31日までは、****

「リバウンド防止徹底期間」 となります！

市民の皆様1人1人が感染防止対策に意識を高めて日々の生活を過ごされていることが、陽性者の減少に結びついております。引き続きの感染防止対策をよろしくお願いいたします。



仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと①～

○引き続き、「**マスクの正しい着用**」や「**手洗い**」を心がけましょう。

○会話の際は、**不織布マスク着用**を徹底しましょう。

屋外や、飲酒を伴わない場合も注意するようお願いいたします。



○商業施設等では、窓を常時開ける等、**連続的に室内に空気を通す**ようにしましょう。

その他の場所では**窓を開け、こまめな換気**をお願いいたします。

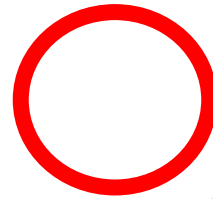
○10月1日から10月31日までは**リバウンド防止徹底期間**です。移動・外出は、家族等と少人数で行いましょう。その際は、感染防止対策を万全にしましょう。

また、10月31日でリバウンド防止徹底期間は終了しますが、感染の再拡大を防ぐため、引き続き感染防止対策にご協力ください。

マスク着用時のポイント

ウイルスは粘膜（眼、鼻、口）から感染します

【正しいつけ方】



鼻の金具部分を折り曲げて顔の形にフィットさせる

顔面のすき間に注意する

顎の下まで覆う

マスクと顔の間の“すき間”に**注意**



*** 不織布のマスクが望ましいです！**

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

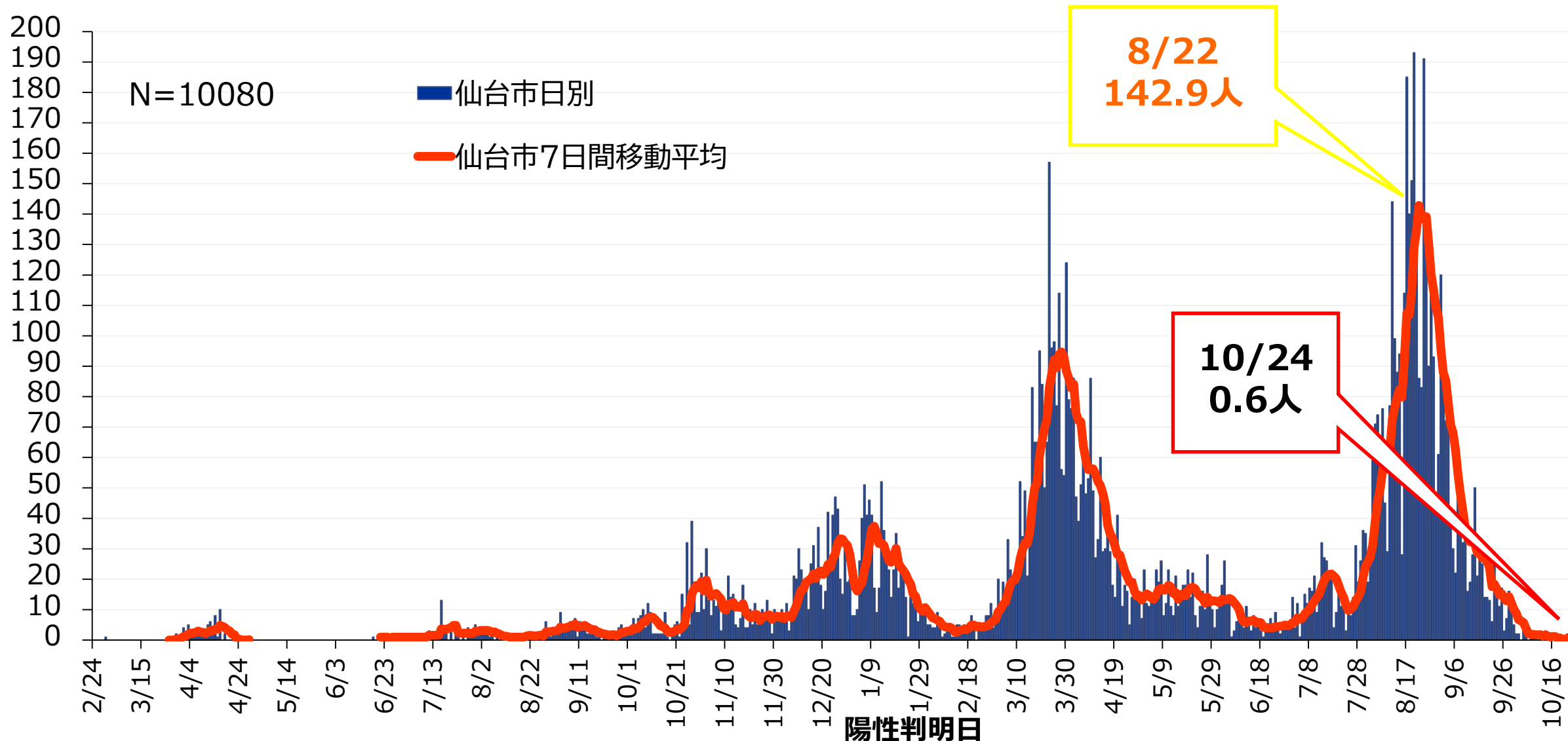
～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと②～

- **新型コロナワクチン接種後**も引き続き、**感染防止対策を継続**することが重要です。
- **家庭内で感染が広がる事例**も確認されていますので、同居の方やご家族に知っていただきたいことをまとめている
**「新型コロナウイルス感染症 感染予防ハンドブック
(自宅療養をする方へ・同居の方へ)」**をご覧ください。
- **感染防止対策を継続することが自分を守り、
そのことが大切な人、身近な人を守ることにつながります。**



図 1

仙台市新規陽性者数（陽性判明日別） （令和2年2月24日～令和3年10月24日）



※7日間移動平均：6日前から当日までの7日間の新規陽性者数の平均値

図2 仙台市新規陽性者割合（年代別）（令和3年9月13日～令和3年10月24日）

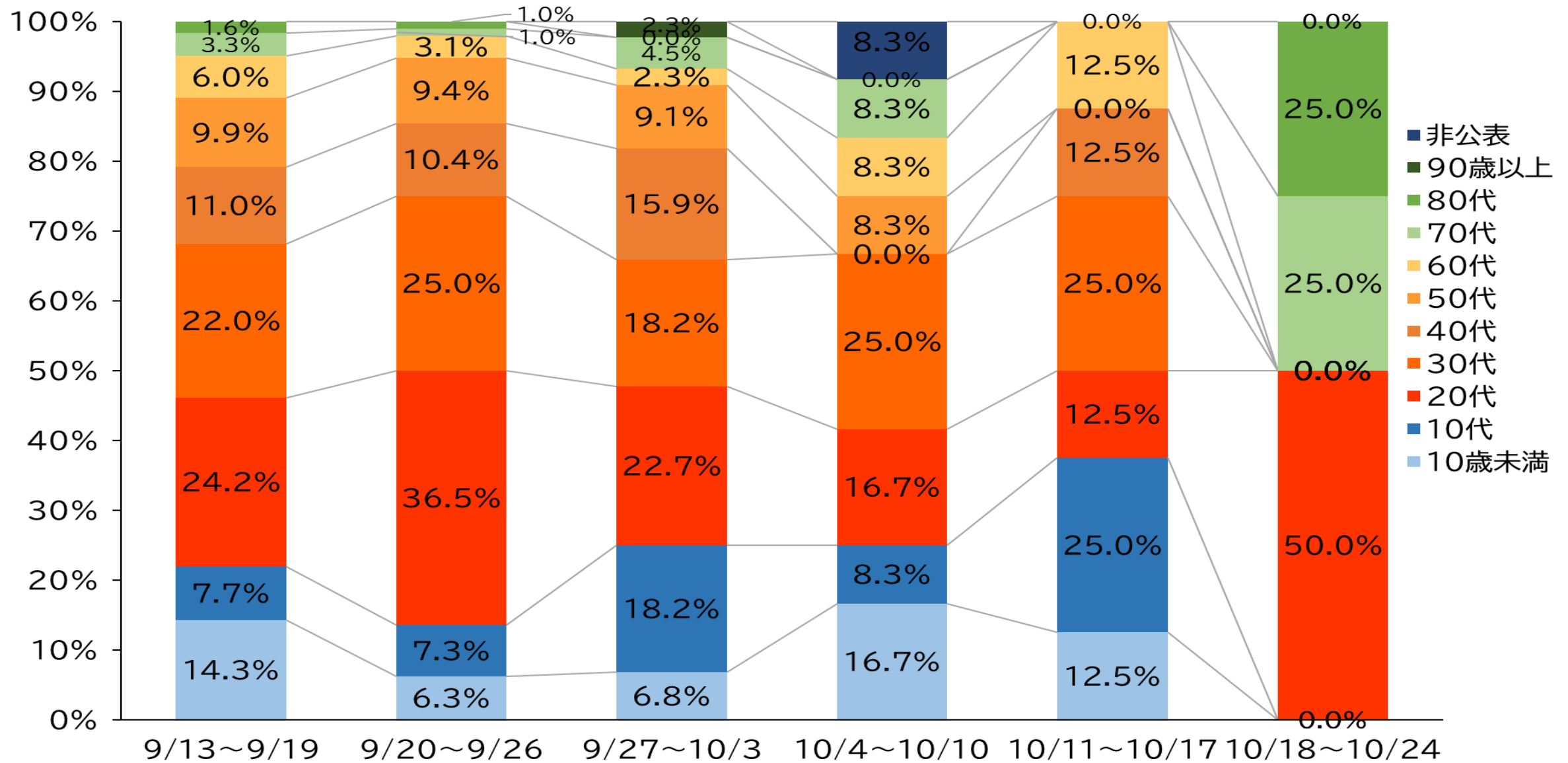
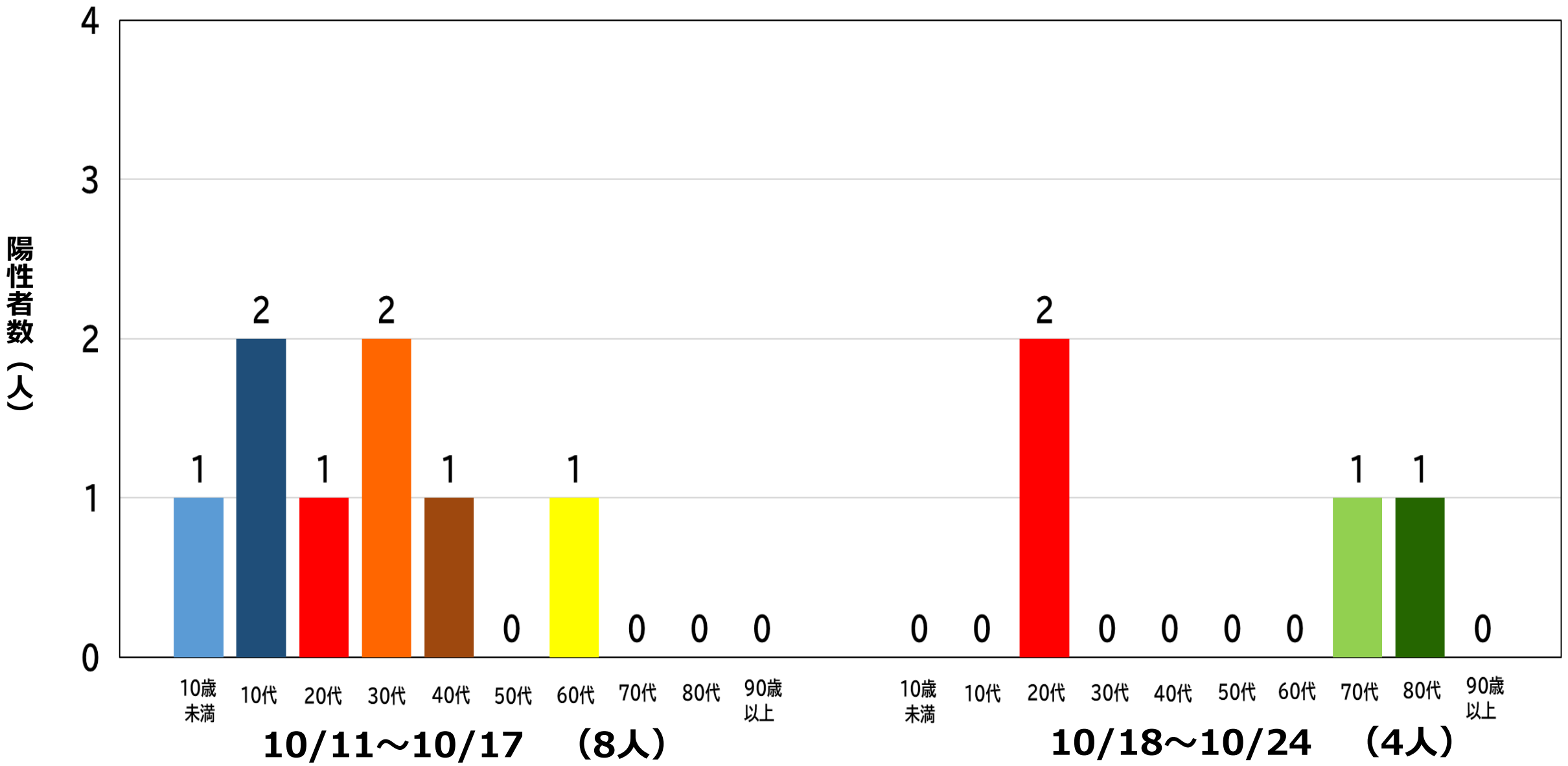


図3 仙台市新規陽性者数（年代別）（令和3年10月11日～令和3年10月24日）



ステージ判断のための指標

	医療提供体制等の負荷			感染の状況			
	①医療の逼迫具合 ^{注1}			②療養者数 ^{注2}	③PCR陽性率 ^{注3}	④新規陽性者数 ^{注4}	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
ステージⅢ の指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上
ステージⅣ の指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上

各ステージで講ずべき施策等については、「[令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言（外部サイトへリンク）](#)」をご覧ください。

表 1

仙台市の感染状況・医療提供体制の状況

区分	感染状況指標	現在の数値 (令和3年10月11日～ 令和3年10月17日)	現在の数値 (令和3年10月18日～ 令和3年10月24日)	ステージⅢ の指標 (※2)	ステージⅣ の指標 (※2)
感染 の 状況	① 1週間の総陽性者数	8人	4人 ↓	—	—
	② 人口10万人あたりの 週間発生報告数	0.73人	0.36人 ↓	15人	25人
	③ 直近1週間／先週1週間の 陽性者数比	0.67	0.5 ↓	—	—
	④ 新規陽性者数(※1)	1.1人	0.6人 ↓	—	—
	⑤ 新規陽性者数における 接触歴等不明者数(※1)	0.4人	0.4人 →	—	—
	⑥ 感染経路不明割合(※1)	16.7%	21.4% ↑	50%	50%
	⑦ 検査の陽性率	0.8%	1.3% ↑	5%	10%
	検査件数	1,171件	1,085件	—	—
医療 提供 体制	⑧ 入院患者数	3人 (10月20日時点)	1人 (10月27日時点)	—	—
	⑨ 重症患者数	1人 (10月20日時点)	1人 (10月27日時点)	—	—

※1 ④⑤⑥⑦は7日間移動平均で算出、⑥は陽性者公表時点の数値

⑦は、仙台市衛生研究所の検査件数と医療機関等で実施した保険適用される検査件数を合算した件数で算出（令和3年10月27日24時時点）

※2 指標：令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言

表2

【参考】

宮城県の医療提供体制状況（令和3年10月27日公表）※宮城県記者発表資料より

＜全県の受入可能病床の状況＞

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	143床	17床
入院者数 (使用病床数)	2人	1人
使用率	1.4%	5.9%

＜仙台医療圏の受入可能病床の状況＞

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	66床	10床
入院者数 (使用病床数)	2人	1人
使用率	3.0%	10.0%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床
(10月27日13時時点)

感染拡大防止のための情報提供

○クラスター発生及び施設の業種・業態等 令和3年10月18日～令和3年10月24日

※新たなクラスターの発生、業種・業態の公表は ありませんでした。

※業種・業態の公表

クラスターと判定される前に公表に至った事例を含みます。

※宮城県と共同で策定した新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市民への情報提供（呼びかけ）を行う基準にのっとり、施設の業種・業態、また、施設内の状況で感染拡大に影響があると推測される事項について情報提供、注意喚起を行っております。

※クラスター発生施設

同一の場において、5人以上の感染者の接触歴等が明らかとなっていることが目安とされています。

※クラスター発生日

クラスター発生施設において、接触歴等が明らかとなっている5人以上の患者が発生した日